

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第2回実験走行 2018/08/04(Sat)

ロボット No.: 1842

ロボット名: type18 Red Armored Buggy

チーム名: T.M.Z.Revolution

記載責任者: 宮崎 裕輔

- 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)
三次元マッピングユニットである、KAARTA 社製の Stencil2 を使用し、つくばチャレンジのコースの三次元マッピングを実施する。
- 2 実験の具体的内容と成果
 - 2.1 実験の具体的内容
自転車前方に Stencil2 を固定し、走行しながらマッピングを行った。
 - 2.2 実験成果
つくばチャレンジのコースの三次元マッピングができた。
- 3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。
 - 3.1 自律走行の内容
 - 3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)
 - 3.3 残された課題
 - 3.4 失敗した理由
 - 3.5 確認走行を行った場合は、その記録
 - 3.6 記録走行を行った場合は、その記録
4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。